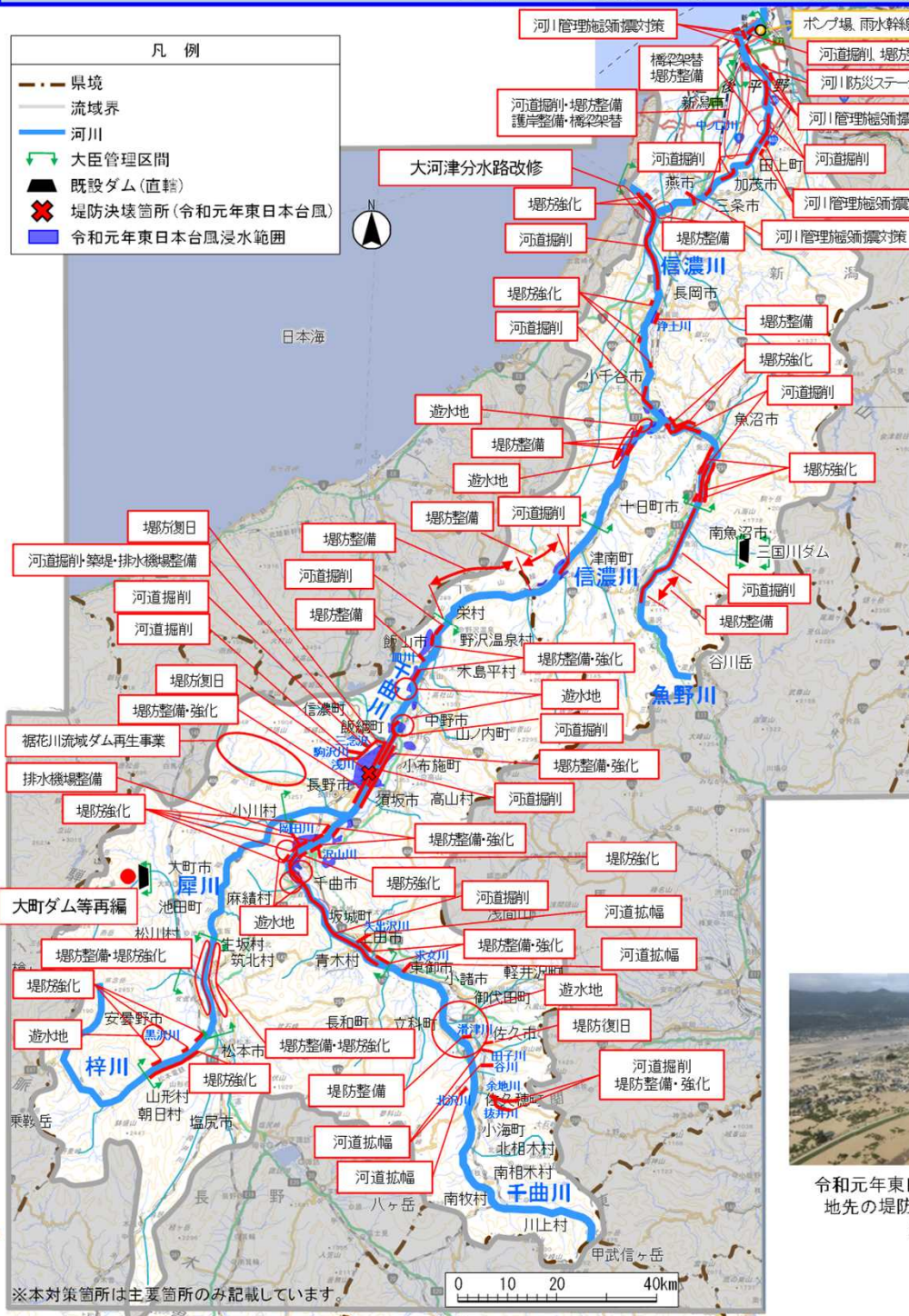
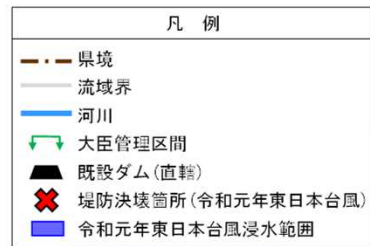


信濃川水系（信濃川下流）流域治水プロジェクト （案）

信濃川水系（千曲川・信濃川）流域治水プロジェクト【中間とりまとめ（案）】

～ 「日本一の大河」上流から下流まで流域一体となった防災・減災対策の推進 ～

とりまとめのイメージ(案)
協議会用



○令和元年東日本台風では、戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、信濃川水系では、事前防災対策を進める必要があることから、以下の取り組みを実施していくことで、国管理区間の信濃川(中流)及び千曲川においては令和元年東日本台風と同規模の洪水に対して越水を防止し、同じく国管理区間の信濃川(下流)においては戦後最大の平成23年7月新潟・福島豪雨と同規模の洪水を安全に流し、流域における浸水被害の軽減を図る。

■河川における対策

対策内容 河道掘削、遊水地、堤防整備、堤防強化、護岸整備、放水路整備
排水機場整備、河川管理施設耐震対策、河川防災ステーション
大河津分水路改修、大町ダム等再編、
裾花川流域ダム再生事業、橋梁架替、災害復旧 等

■流域における対策

- ・ため池等既存施設の補強や有効活用
- ・田んぼダムを活用した雨水貯留機能の確保
- ・学校グラウンドなどを活用した雨水貯留施設
- ・下水道における排水施設、雨水幹線整備
- ・排水機場等の整備、耐水化の取組
- ・防災拠点等の整備
- ・利水ダム等56ダムにおける事前放流等の実施、体制構築 等
(関係者: 国、長野県、新潟県、東京電力(株)、東北電力(株)、土地改良区など)

※今後、関係機関と連携し対策検討

■ソフト施策

- ・「まちづくり」や住まい方の誘導による水害に強い地域づくりの検討
- ・高床式住まいの推進
- ・マイ・タイムラインの普及
- ・小中学校における水防災教育の推進
- ・公共交通機関との洪水情報の共有
- ・住民への情報伝達手段の強化
- ・要配慮者利用施設の避難確保計画作成に向けた支援 等

※今後、関係機関と連携し対策検討

「流域治水」の分類イメージ
にあわせ見直し予定



令和元年東日本台風 長野市穂保地先の堤防決壊、浸水被害状況【千曲川】



令和元年東日本台風 新潟県小千谷市内における浸水被害状況【信濃川(中流)】



平成23年7月新潟・福島豪雨 長野市西野地先における浸水被害状況【信濃川(下流)】

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合があります。

信濃川水系流域治水プロジェクト【参考資料 信濃川下流】

～広大なゼロメートル地帯が広がる地域での流域治水の推進～

とりまとめのイメージ(案)
協議会用

県管理河川(一級河川指定区間)



「流域治水」の分類イメージ

流域のあらゆる関係者が協働して行う対策

■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

洪水氾濫対策

- ・堤防整備、ダム建設・再生等の加速化
- ・「粘り強い堤防」を目指した堤防強化

内水氾濫対策

- ・都市浸水対策の強化
(下水道浸水被害軽減総合事業の拡充等)

土砂災害対策

- ・砂防関係施設の整備

高潮・津波対策

- ・気候変動等を踏まえた海岸保全対策の推進

流水の貯留機能の拡大

- ・利水ダム等による事前放流の更なる推進
(協議会の創設等)

流域の雨水貯留機能の向上

- ・流域の関係者による雨水貯留浸透対策の強化
(貯留機能保全区域の創設、雨水貯留浸透施設整備の支援制度の充実)
- ・水田の貯留機能の向上
- ・森林整備、治山対策
- ・雨水貯留浸透施設の整備
(民間企業等による整備、未活用の国有地の活用)

■ 被害対象を減少させるための対策

水災害ハザードエリアにおける 土地利用・住まい方の工夫

- ・リスクが高い区域における立地抑制、
移転誘導(浸水被害防止区域の創設)
- ・高台まちづくりの推進
(線的・面的につながった高台・建物群の創出)
- ・まちづくりと一体となった土砂災害対策の
推進

まちづくりでの活用を視野にした 土地の水災害リスク情報の充実

- ・開発の規制や居住の誘導に有効な
多段階な浸水リスク情報の充実

浸水範囲の限定・氾濫水の制御

- ・二線堤の整備や自然堤防の保全

■ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

土地の水災害リスク情報の充実

- ・水災害リスク情報空白地帯の解消

あらゆる機会を活用した水災害リスク情報の提供

- ・土地等の購入に当たっての水災害リスク情報の提供

避難体制等の強化

- ・洪水・高潮予測の高度化
- ・ハザードマップやマイ・タイムライン等の策定
- ・学校及びスポーツ施設の浸水対策による
避難所機能の維持
- ・要配慮者利用施設の浸水対策
(医療機関、社会福祉施設等)

経済被害の軽減

- ・渡河部の橋梁や河川に隣接する道路構造物の
流失防止対策
- ・地下駅等の浸水対策、鉄道橋梁の流出等防止対策

関係者と連携した

早期復旧・復興の体制強化

- ・被災自治体に対する支援の充実
(権限代行の対象を拡大し、準用河川、
災害で堆積した土砂の撤去を追加)

信濃川水系流域治水プロジェクト【信濃川下流】

～広大なゼロメートル地帯が広がる地域での流域治水の推進～

とりまとめのイメージ(案)
協議会用

- 信濃川下流では、本川及び支派川の流域全体を俯瞰し、国、県、市町村が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。
 - 【短期】流域の安全度向上のため〇〇等の流域貯留施設整備を実施。
 - 【中期】〇〇を実施。
 - 【長期】さらなる□□を目標に、〇〇等の整備を実施
- あわせて、広大なゼロメートル地帯が広がる地域で、浸水被害が発生すれば長期化してしまう地域の特徴を踏まえ、〇〇等を検討するほか、避難を確実にするため、マイ・タイムラインの活用等を実施。

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	信濃川下流域を守る河道掘削	信濃川下流河川事務所 新潟県	〇〇地区、〇〇地区	〇〇地区、〇〇地区	
	もぐり橋の解消	信濃川下流河川事務所 新潟市	小須戸橋架替		
	ポンプ場、雨水幹線整備	〇〇市	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■		
	田んぼダムを活用した雨水貯留機能の確保	〇〇市 等	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■		
被害対象を減少させるための対策	立地適正化計画の見直し等検討	〇〇市 等	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■		
	旧堤の保全	信濃川下流河川事務所			
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	マイ・タイムラインの普及	信濃川下流河川事務所 新潟県、〇〇市 等			
	防災教育	信濃川下流河川事務所 新潟県、〇〇市 等			
	要配慮者利用施設の浸水対策への支援	信濃川下流河川事務所 新潟県、〇〇市 等			

気候変動を踏まえた更なる対策を推進

気候変動を踏まえた更なる対策を推進

※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。